

みよ子からお母さんへのお願い

おかあさん

がん検診受けよう

私、みよ子。小学六年生。仲よしの、よし子ちゃんのお母さんが、乳がんの手術をしました。元気になって退院したおばさんは、「小さいうちに見つけたからよかったけど、ほうっておいたらあぶなかったのよ」って、笑って話してくれました。おばさんは、市のがん検診で、乳がんがわかったんだって。だれでもお母さんが、がんで死んだらいやだよね。私のお母さんにも、検診を受けてもらおうと思って、保健婦人センターで調べました。

子宮がん	乳がん			子宮がん		
	年度	受診者数	がんの人	年度	受診者数	がんの人
子宮がん	62	5,201	11	-	-	-
	63	5,781	3	63	2,357	1
	元	5,784	6	元	3,361	1

がんで亡くなる人がふえています

死んだ人の四人に一人は、がんだそうです。その中で一番多いのが胃がん。でも胃がんは、集団検診なんかで早く発見されることが多くなったので、死ぬ人がだんだん減っています。

二番目が肺がん、逆に死亡者がふえています。肺がんは、たとえレントゲンの検査をしますが、結核を調べるときの検査でも、発見できることがあるそうです。治療の方法が進んだけど、とにかく早く見つけることが大切です。

女の人に多いがんは

女の人に多いがんがあります。それは、乳がんと子宮がんです。何人ぐらいの人が、この病気になるかわかりませんが、乳がんは死ぬ人はふえています。また、子宮がんは、検診で早く見つかることが多くなったので、死ぬ人は減っています。

乳がんを早く見つける方法

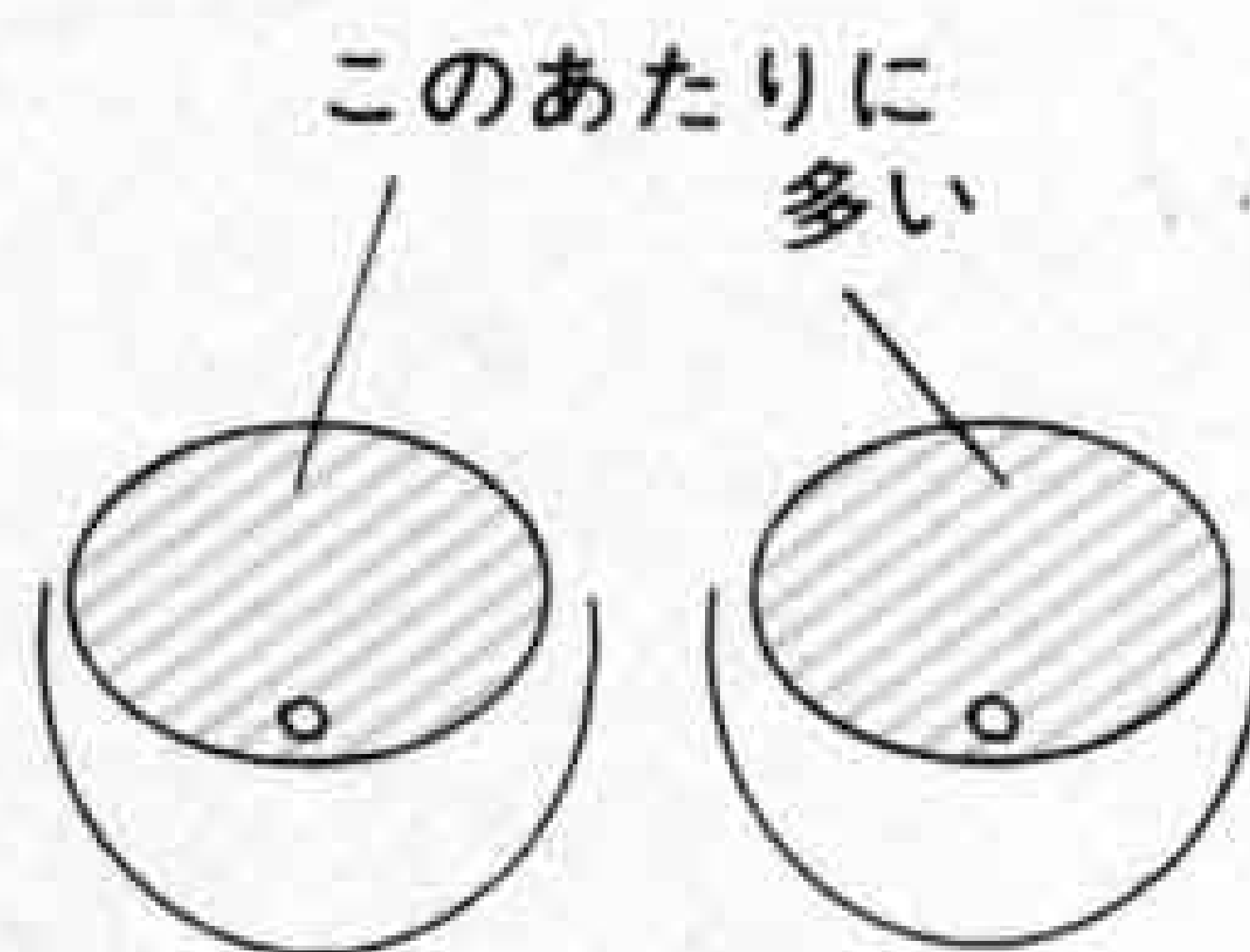
乳がんを、自分で早く見つける方法を、教えてもらいました。

- 一、月に一度、目を決めて、おっぱいにしこりがなにか、さわってみる。
- 二、かがみの前で、おっぱいのほれや、ひきつれなどの変形がないかを見る。
- 三、乳くびを強くつまんで、分利物(汗など)が出ないか確認するなどだそうです。

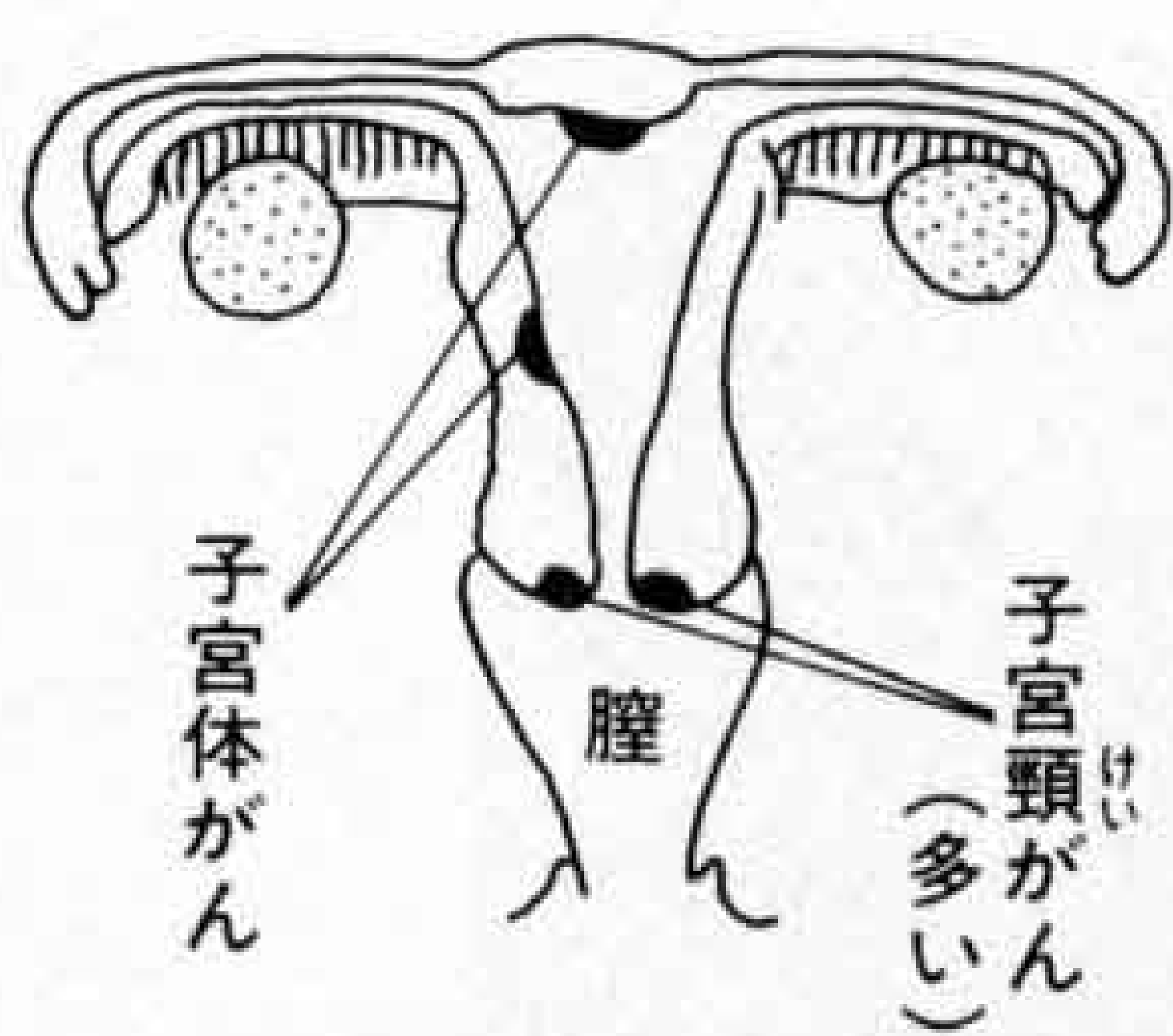
子宮がんを早く見つける方法

子宮がんは、乳がんとちがって、自分でさわって見つけることはできません。でも、月経以外の出血や、ピンク・茶かっ色のおりものがあつたり、下腹部がきもち悪い

乳がん



子宮がん



・痛いことなどが、子宮がんの症状だそうです。

おかしいなと思ったら、お医者さんへ、おかしくなくても、毎年検診を受けること。「ね、お母さん！」

私のお母さん 検診を受けるって

市のがん検診には、胃がん、子宮がん、乳がん、大腸がんがあります。検診は、保健婦人センター、お医者さんでやっています。日と時間などは、保健婦人センターで全部の家へ配った「健康カレンダー」に書いてあります。私は、さっそくカレンダーを壁に張り、婦人がん検診についてメ



△30歳婦人がん検診

お母さんへ

- ・婦人がん検診(乳・子宮がん)
- ・五月十五日(水)受け付けは午後一時十五分から一時間で申し込む。みよ子より
- ・保健婦人センターで
- ・一週間前ぐらいまでに、電話

お母さんは笑いながら「はいはい、わかりました」と言ってくれました。

みんなも、自分のお母さんに、検診を受けるようお話ししてね。

問い合わせ 保健婦人センター 成人保健係 ☎六四一八九九二